

# **H28年度 塩原C&R釣り場 アンケート調査結果**

**栃木県水産試験場**

# 調査内容

釣り人の満足度を高めるような漁場の管理方法について検討するために、

- どんな釣り人が、  
どれぐらい釣っているか？
- 釣り人の満足度に影響する要因は？
- 釣り人は何を求めているか？

これらについて調査しました。

# 調査方法

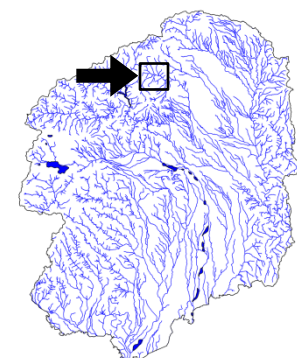
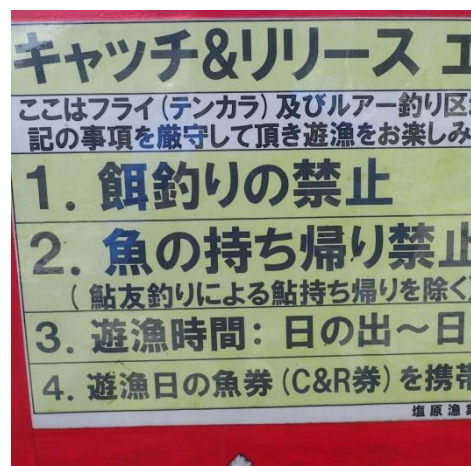
塩原C&R釣り場でアンケート調査を実施しました。

実施期間：解禁（H28年3月5日）から禁漁（H29年1月9日）まで

配布枚数：2千枚（遊漁者数は延べ約4千人）

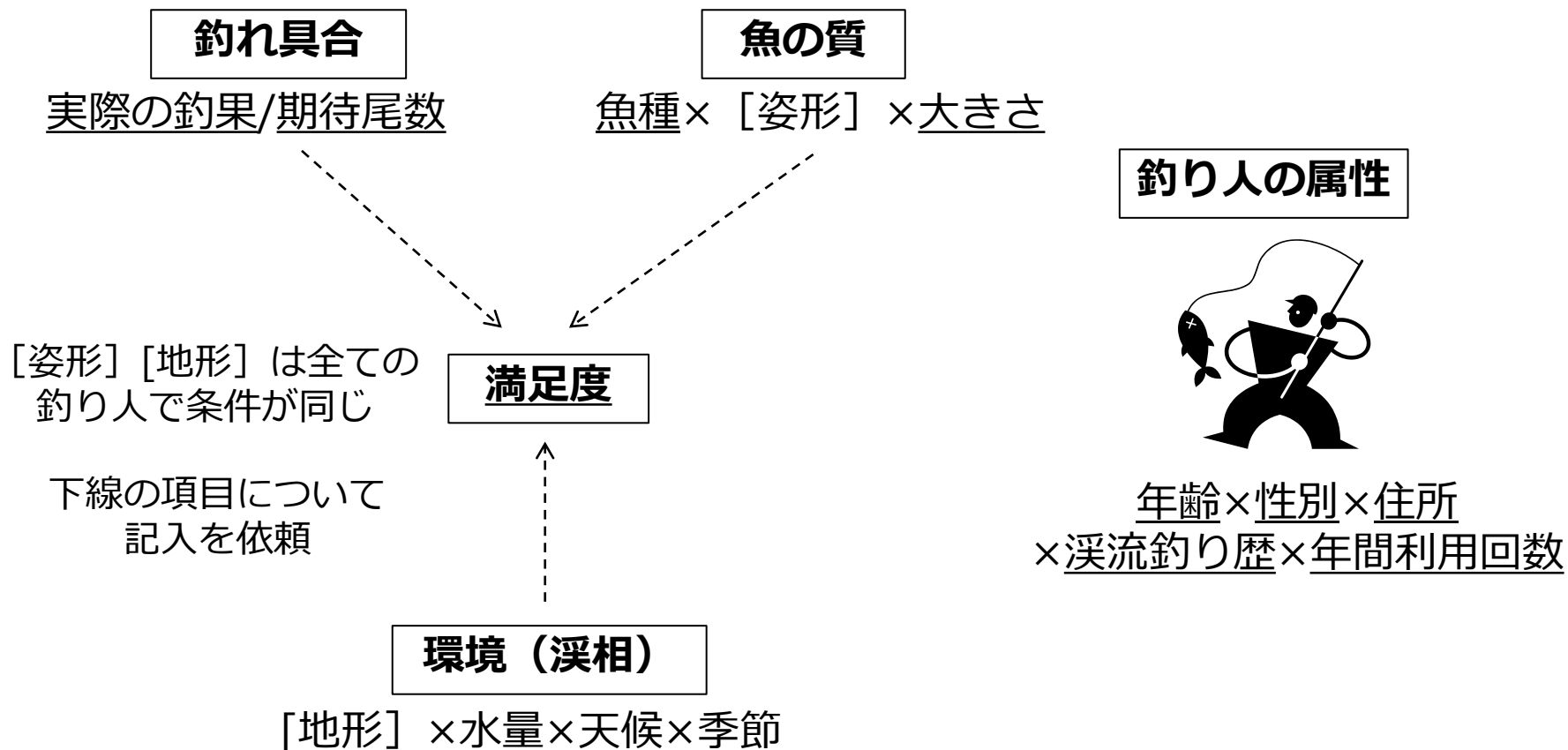
配布方法：売り上げの多い発券所で釣り券とともに配布する。

また、コンビニの自動端末での購入者が1200人（30%）程度いることから、現場でも配布する。



# アンケートの設計

釣り人の満足度に影響する要因を、  
釣れ具合、魚の質、環境、釣り人の属性と  
仮定しました。



# アンケートの様式

## はがき (表)

郵便はがき


料金を取らずに郵便

大田原局  
承認  
272

差出有効期間  
平成29年3月20日  
まで

3 2 4 8 7 9 0

栃木県大田原市佐良土2599  
栃木県水産試験場  
水産研究部 指導環境室 行



## はがき (裏)

### 塩原C&R釣り場アンケート

年齢〔 歳〕〔男 女〕 このアンケートに答える回数〔 回目〕  
住所〔 県 市〕 溪流釣り歴〔 年〕

**Q1.今日の釣りについてお答えください**

釣行日〔 月 日〕 釣り方(あてはまるものに○)〔 ルアー フライ テンカラ 〕 釣りをした時間〔 時間〕  
天気(あてはまるものに○)〔 晴れ くもり 雨 雪 〕 水量(あてはまるものに○)〔 濁水 平水 増水 〕

釣果(大きさに別)に尾数を記入)			今日の満足度		
魚種	~30cm	30~50cm	50cm~	低い	高い
イワナ	尾	尾	尾	1	2 3 4 5
ヤマメ	尾	尾	尾	→	
ニジマス	尾	尾	尾	あてはまるものに○	

**Q2.塩原C&R釣り場を年間何回利用しますか?**  
年間に〔 〕回くらい



**Q3.塩原C&R釣り場では1日何尾釣れれば満足ですか?**  
1日に〔 〕尾くらい

**Q4.今日支払った遊漁料を何に活用してほしいですか?**

1. 魚の数を増やす	〔 〕円	} 合計 2千円
2. 大きな魚を増やす	〔 〕円	
3. 魚の姿形を良くする	〔 〕円	
4. 釣り場の環境を良くする	〔 〕円	

合計が2千円になるように100円単位でご記入ください

御協力ありがとうございました。本日より1週間以内に投函してください。

 このアンケートに関するお問合せ先 

栃木県水産試験場 TEL:0287-98-2888

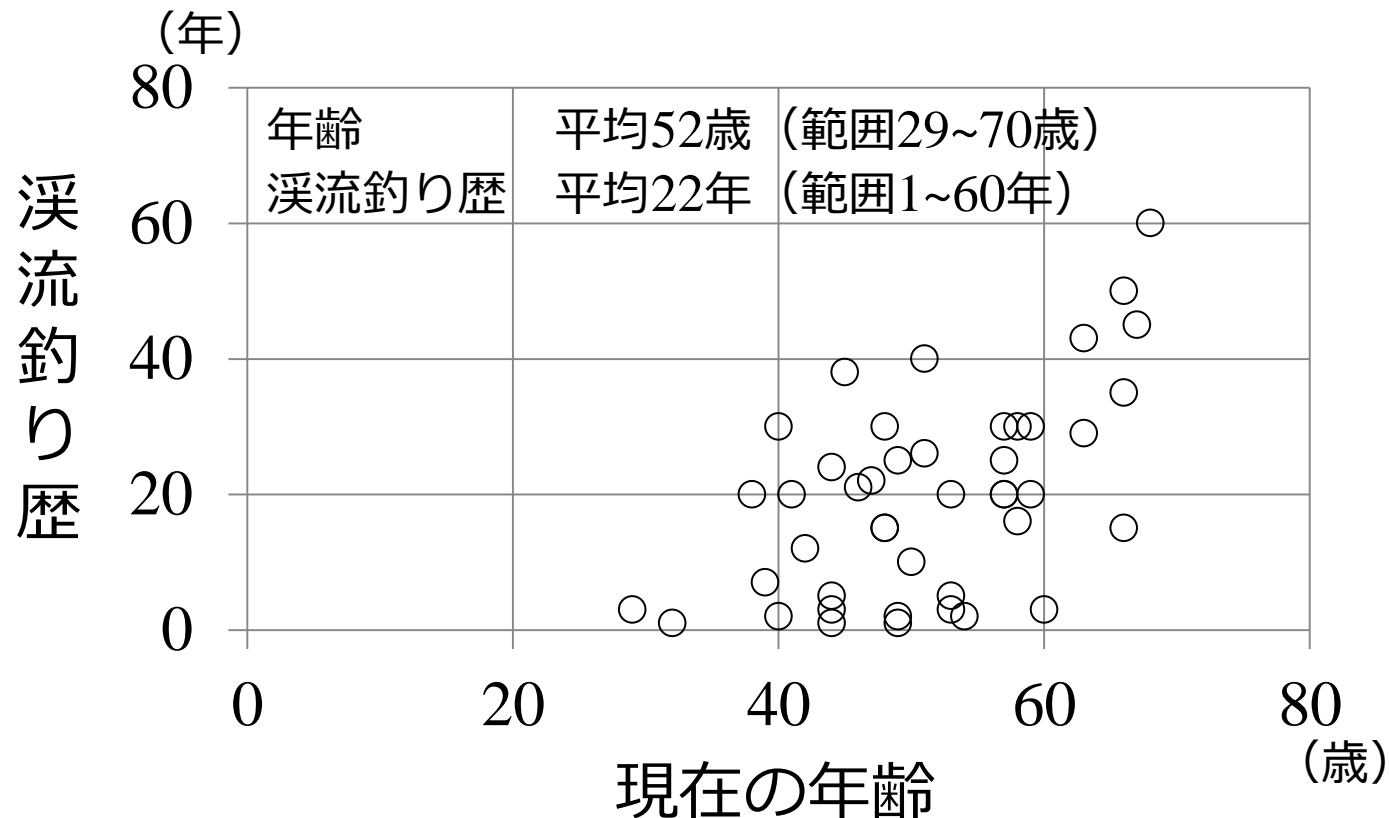
# 結果一覽

項目	内訳
性別	男性52名、女性2名
年齢	平均52歳（範囲29~70歳）
住所	県内16人、県外38人
溪流釣り歴	平均22年（範囲1~60年）
釣行日	3月26日~12月1日
釣り方	フライ41人、ルアー13人
釣り時間	平均5時間45分（範囲2~11時間）
天気	晴れ23、くもり23、雨8
水量	濁水22、平水27、増水5
釣果	平均7尾（範囲0~23尾）
大型ニジマス （50cmオーバー）	平均0.8尾（範囲0~5尾）
満足度	平均3.2（範囲1~5）
年間利用回数	平均4回（範囲0~10回）
満足できる尾数	平均9尾（範囲1~30尾）

有効回答数は54枚でした。

# 年齢と溪流釣り歴の関係

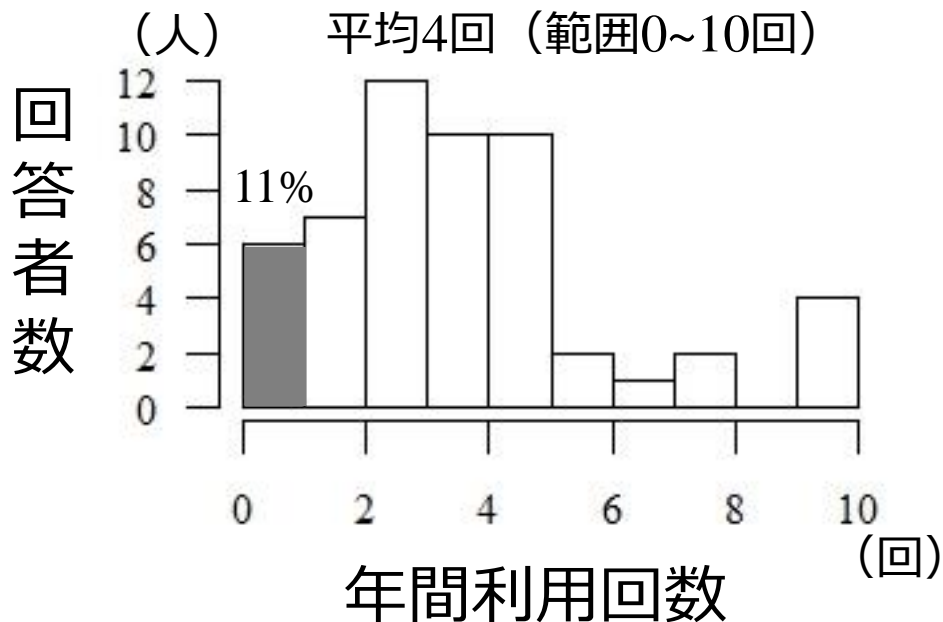
- ・若い釣り人は少ない（40歳未満が7%）



- ・ただし、最近溪流釣りをはじめた釣り人が比較的多い（3年以内が20%）

# 塩原C&R釣り場の利用回数

- ・新規の釣り人が比較的多い（初めてが11%）

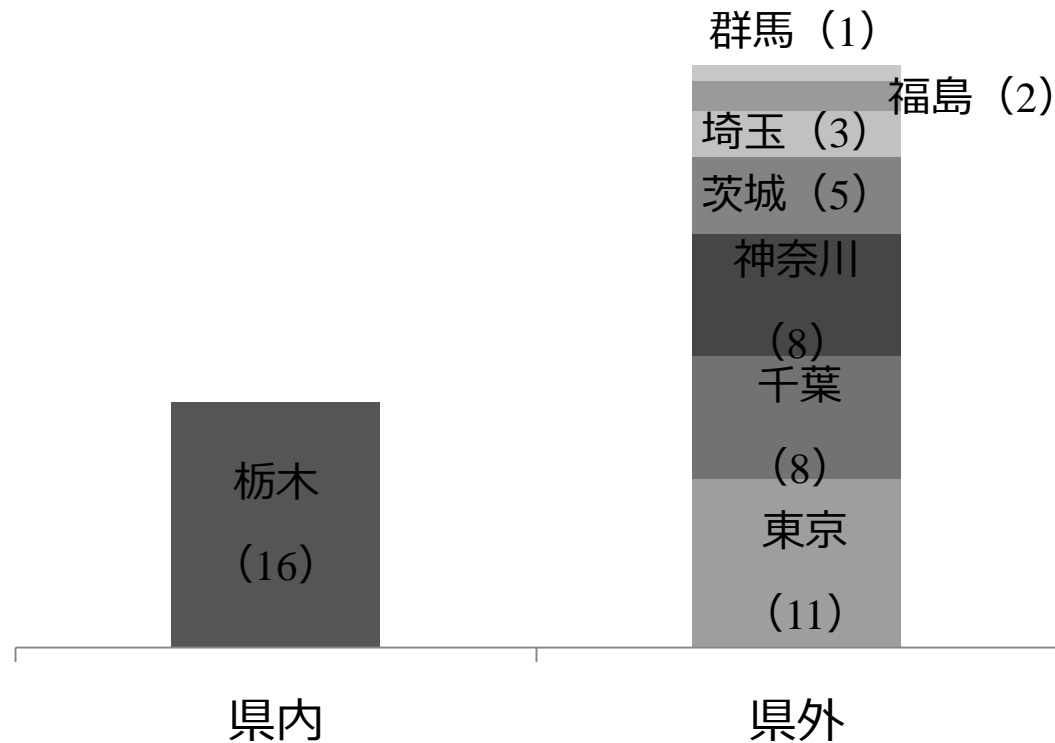


- ・利用者数の実数は年間千人（4千人／4回）ほどと考えられます。



# 釣り人の住所

- ・ 県外の釣り人が多い（70%）

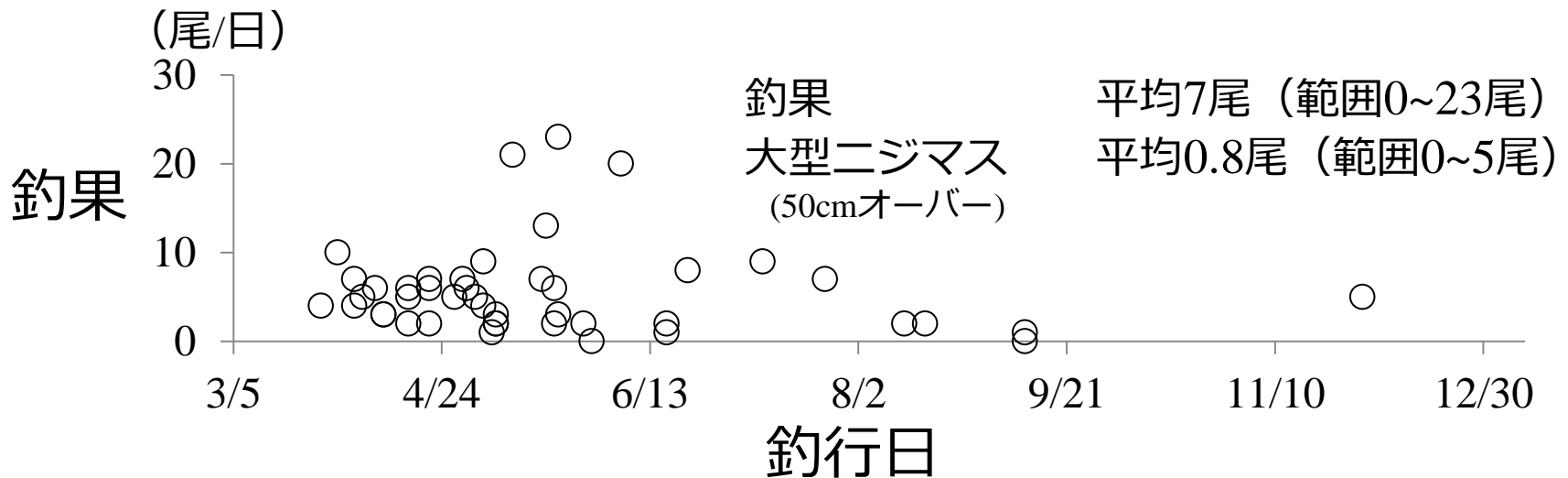
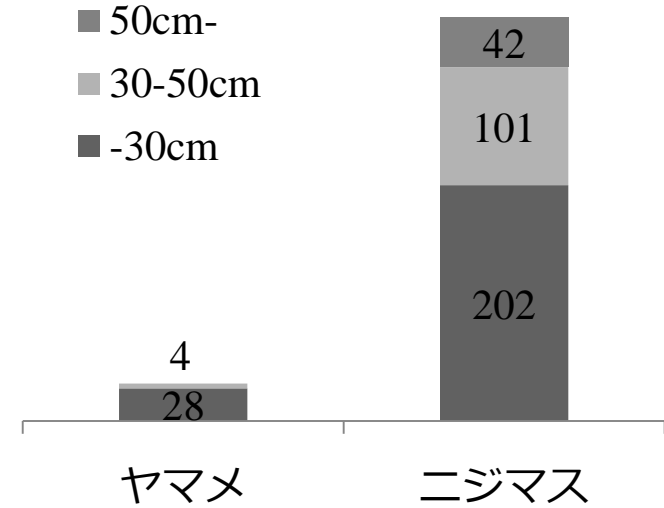


- ・ 近県（埼玉＋群馬＋茨城）よりも、東京、千葉、神奈川からの釣り人が多い。

# 釣果

## 釣果の

- ・ 92%がニジマス
- ・ 11%が大型ニジマス  
(50cmオーバー)



# 期待と実際の釣果

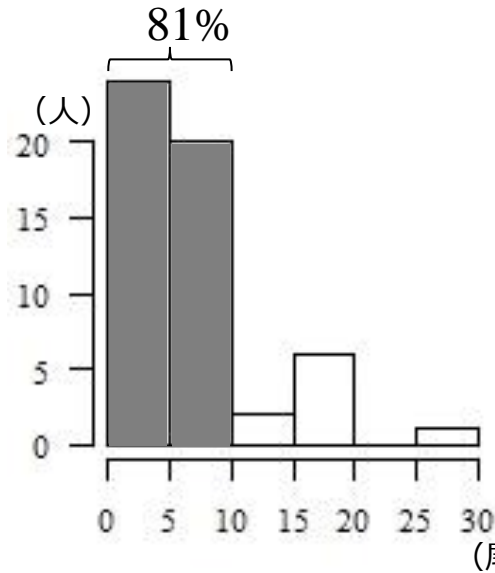
- 10尾釣れれば81%の釣り人が満足

平均9尾 (範囲1~30尾)

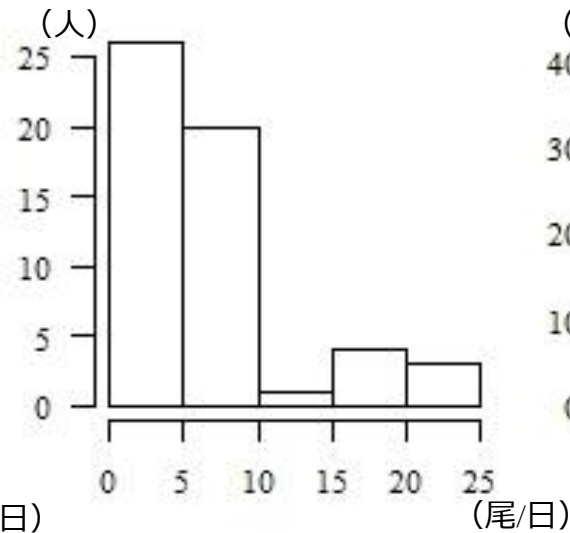
平均7尾 (範囲0~23尾)

平均0.9 (範囲0~5)

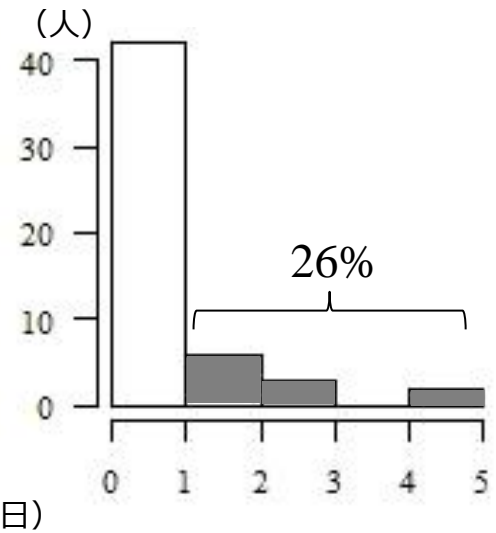
回答者数



満足できる尾数



実際の釣果



釣れ具合

(実際の釣果 / 満足できる釣果)

- 期待を上回る釣果を得た釣り人は26%

# 満足度に影響する要因（予測式）

○満足度を予測するベストモデル（AIC最少）

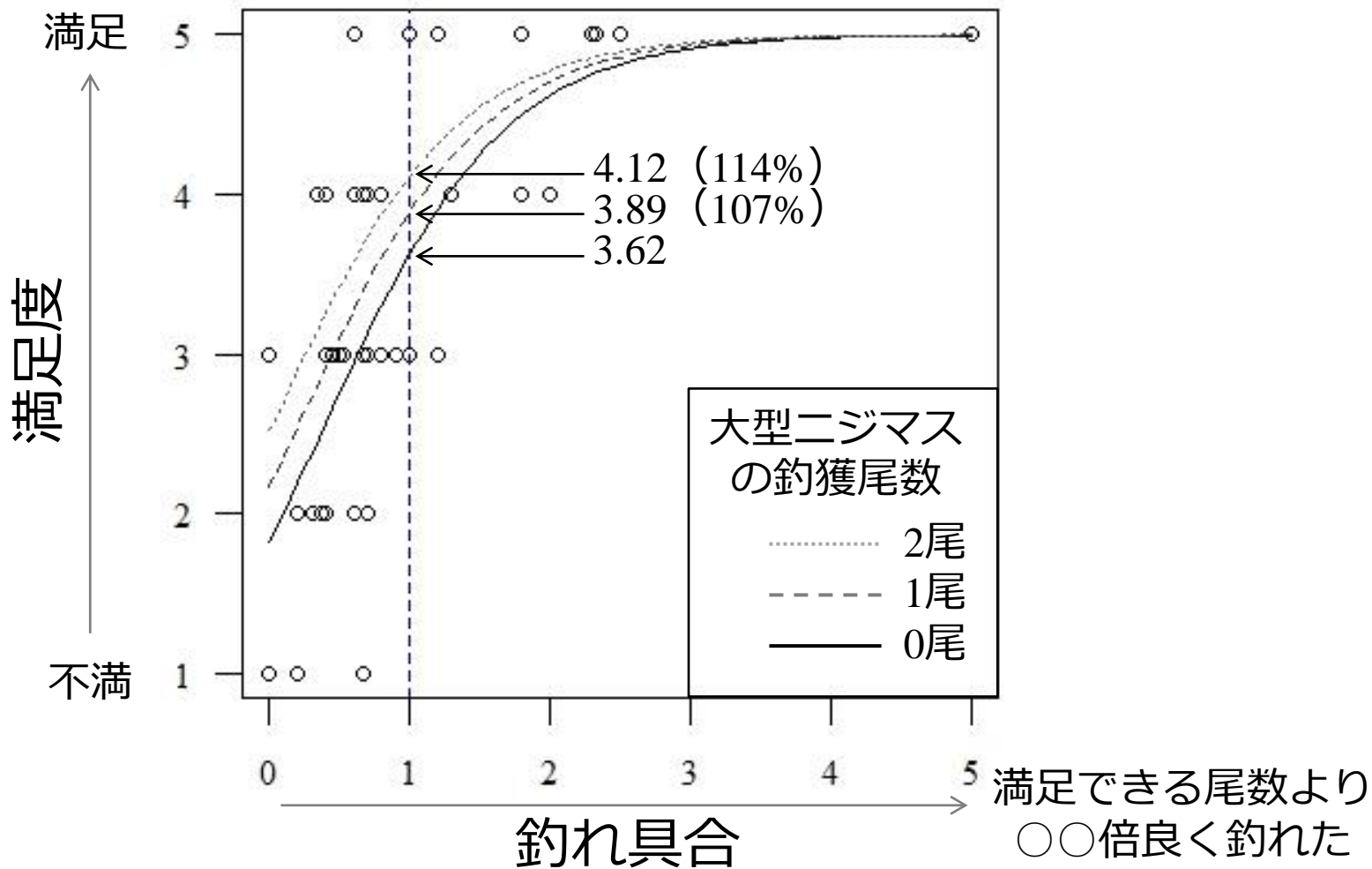
```
glm(cbind(満足度,5-満足度)~釣れ具合+大型ニジマスの尾数+  
溪流釣り歴+県外,family=binomial(logit))
```

変数	係数	SE	z値	p値
釣れ具合	1.52183	0.39745	3.829	0.000129
大型ニジマスの尾数	0.28396	0.12702	2.235	0.025387
溪流釣り歴	-0.01255	0.01037	-1.210	0.226228
県外	0.45367	0.31082	1.460	0.144405

- 最も満足度に影響するのは、釣れ具合
- 釣れ具合が良いほど、釣れた大型ニジマスの尾数が多いほど満足度は高い。
- 同じ条件では、溪流釣り歴が長いほど満足度が低く、県外の釣り人のほうが満足度が高い傾向。

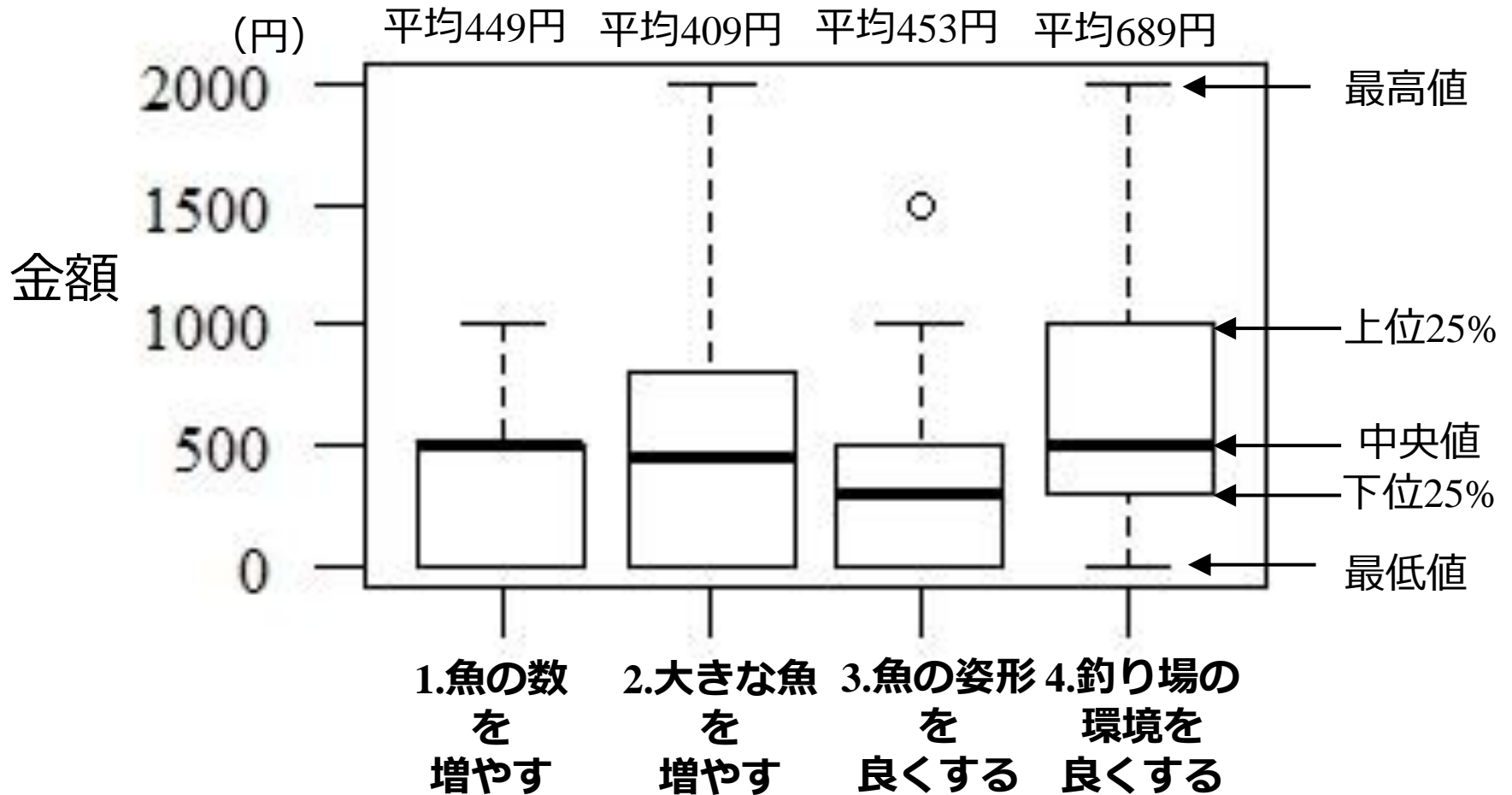
# 予測式を図にすると

大型ニジマスが  $\left[ \begin{array}{l} 1尾釣れると7\% \\ 2尾釣れると14\% \end{array} \right]$  満足度がUP



# 釣り人が求めていること

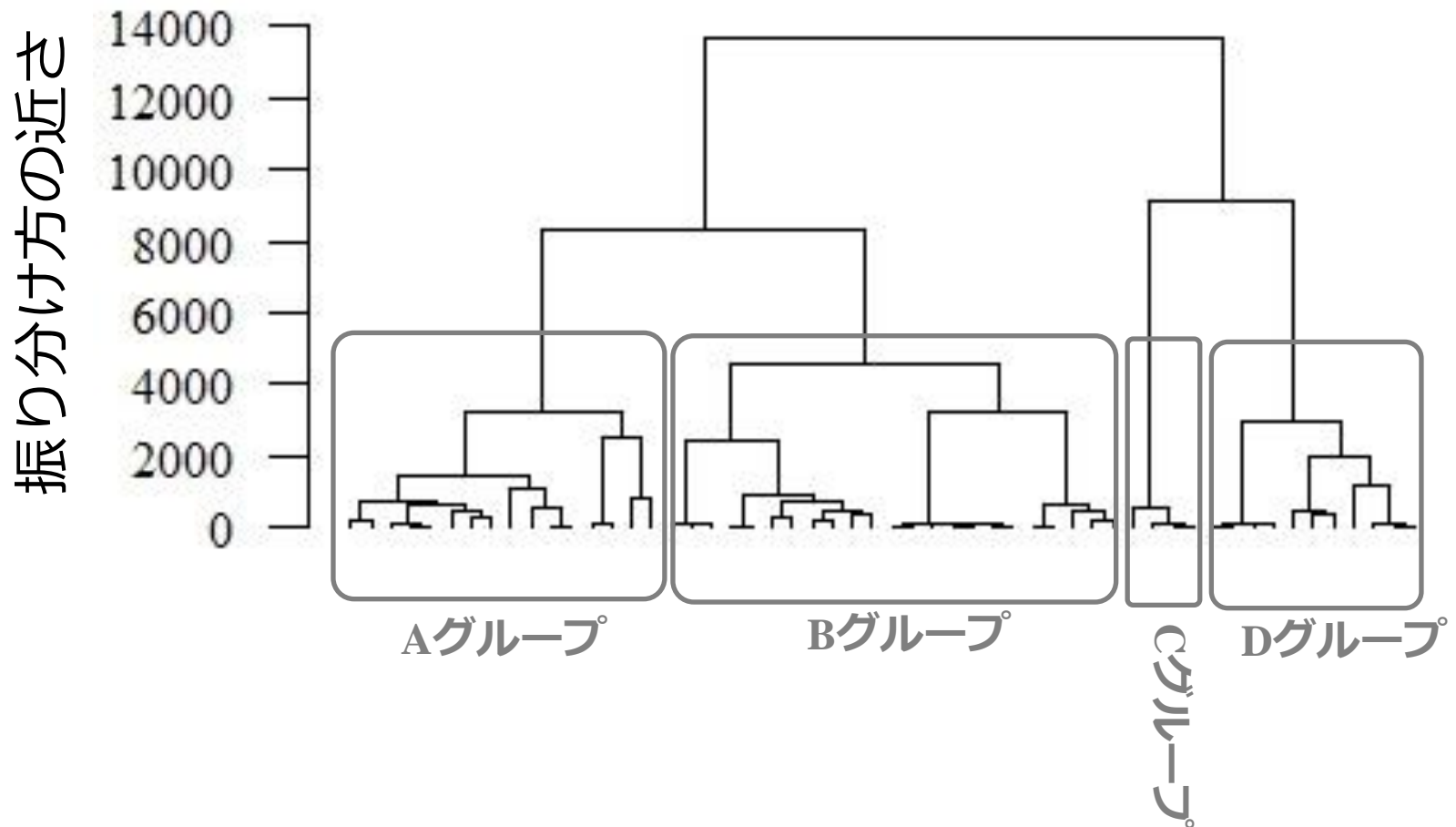
## Q4.遊漁料を何に活用してほしいですか？



- ・ 釣り場の環境向上への期待が大きい

# 内訳をみてみると

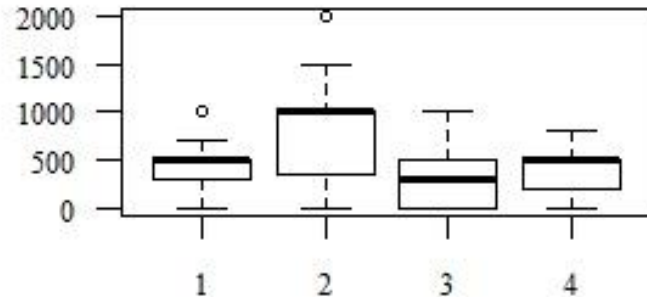
金額の振り分け方（=重視すること）によって、大きく4つのグループに分かれました。



# グループごとにしてみると

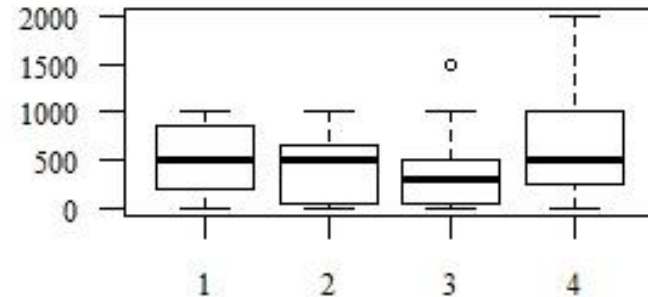
“もっと大型魚が釣りたい”

Aグループ (29.6%)

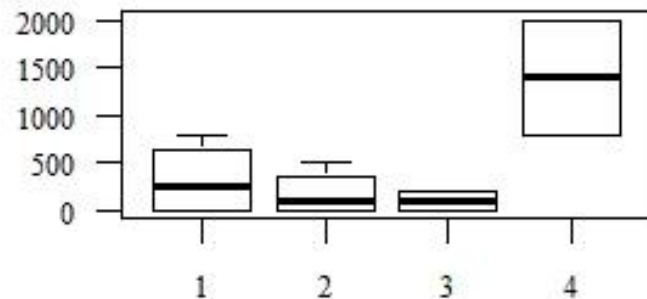


“おおむね現状に満足”

Bグループ (42.6%)

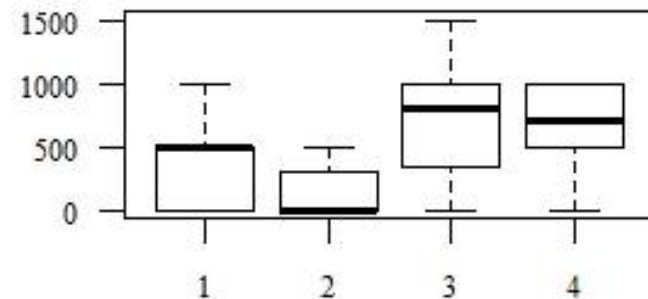


Cグループ (7.4%)



“釣果よりも環境を重視”

Dグループ (20.4%)



“もっとキレイな魚が釣りたい”

- 特に、A、C、Dの釣り人の満足度向上が今後の課題



## その他の自由回答

- 50cm以上のニジマスなら1尾釣れれば満足。
- ヤマメを増やしてほしい。
- 水遊びの人が多くて釣りづらかった（7月25日）。
- ストリームレインボー楽しいです。
- 釣れませんでした。私の腕が悪いだけです。  
塩原C&R釣り場は素晴らしい釣り場です。
- C&R区間が狭い。
- 通常区間よりも釣り場が狭いのに釣り券が安くない。
- C&Rするので、通常区間でも同じ釣り券で釣りをさせてほしい。

## まとめ

Q.どんな釣り人が、どれぐらい釣っているか？

A.

- ・ 県外の釣り人が多く、近県よりも、東京、千葉、神奈川からの釣り人が多い。
- ・ 年間利用回数は平均4回で、利用者数の実数は年間千人ほどと考えられます。
- ・ 若い釣り人は少ないが、最近溪流釣りをはじめた釣り人が比較的多く、新規の釣り人も比較的多い。
- ・ 1日の平均釣果は約7尾
- ・ 10尾釣れれば81%の釣り人が満足するが、実際に期待を上回る釣果を得た釣り人は26%

Q.釣り人の満足度に影響する要因は？

A.

- ・最も満足度に影響するのは、釣れ具合。
- ・釣れ具合が良いほど、釣れた大型ニジマスの尾数が多いほど満足度は高い。
- ・同じ条件では、溪流釣り歴が長いほど満足度が低く、県外の釣り人のほうが満足度が高い傾向。
- ・大型ニジマスは1尾で満足度を7%UPさせる。

## Q.釣り人は何を求めているか？

A.

- 全体的にみると、釣り場の環境向上への期待が最も大きい。
- 細かくみると、  
おおむね現状に満足だがいっそうの釣り場の環境向上を求める釣り人（42.6%）のほかに、  
もっと大型魚が釣りたい（29.6%）、  
もっとキレイな魚が釣りたい（20.4%）、  
釣果よりも環境を重視（7.4%）  
という釣り人がいるようです。